

## 子ども絵画展示事業について（案）

## 1 趣旨

次世代を担う子どもたちの絵画作品を南海高野線の駅構内をはじめ区域内で展示することで、区民が身近に芸術・文化に触れる機会を創出し、区内の文化意識の向上及び文化活動の促進を図る。

## 2 令和4年度 試行実施について

## (1) 実施内容

- ・区内在住の小学生を対象に「わたしたちのまち」をテーマにした絵画作品の公募を実施。
- ・南海電気鉄道株式会社、区政策会議構成員の協力のもと、応募作品 167 点を東区内の駅（北野田駅・萩原天神駅・初芝駅・白鷺駅）に展示。（※）
- ・駅での展示後、東区役所内で展示。（※）東区 HP に絵画ギャラリーを設置。

※駅・区役所では月替わりに展示替えを実施。

## (2) 実施経過

令和4年6～8月 絵画公募を実施

令和4年10,11月 東区内の4駅で応募作品を展示

令和5年1～3月 東区役所内で応募作品を展示

令和5年1月以降 東区 HP に絵画ギャラリーを設置し、応募作品を公開

## (3) 実施後の主な構成員意見

## 【絵画の募集について】

- ・区内の公立小学校に事業説明を行ったが、学校によっては説明内容の認識に違いがあったことから、今後は更に丁寧な説明を行うべき。
- ・小学生を対象としたが、就学前の子どもたちを対象にした絵画展示はどうか。就学前なので親子で交流しながら作業できると思う。
- ・地域の方々にもっとアピールすればよかった。
- ・情報発信がポイント。広報紙やホームページでは弱かった。今後の検討課題だと思う。
- ・絵画展示事業については、例えば「東区の歴史」とか「誇るべき地域の風景」などテーマを決めて募集してはどうか。同じ風景をそれぞれの視点で描くのも面白い。
- ・例えば「東区の歴史」とか「誇るべき地域の風景」などテーマを決めて募集してはどうか。同じ風景をそれぞれの視点で描くのも面白い。

## 【絵画の展示について】

- ・駅以外でも各地域や市の施設で展示できれば良いと思う。
- ・自分の絵が展示されたというのは、私の経験では今も思い出になっている。子どもたちにもおそらくいい思い出になるので続けていければと思う。
- ・東区長のツイッターを美原の方がご覧になって、いい取組なので美原区でも実施したらよいのにとコ

メントしていた。いろんな方に知ってもらっているのだなと思った。

- ・白鷺駅での展示枚数が3枚というのが残念だった。
- ・駅によって展示場所が見えにくいところがあるのが少し気になった。
- ・たくさんの方の目に触れるということでは、駅での展示は良かった。継続してほしい。
- ・今東区で取り組んでいることに枝を伸ばすような取組という考え方もある。毎年同じ内容でなく変えていくことで事業として継続するのではないか。
- ・意外と子どもたちは普段目にしているもので育つので、絵画展示を続けることは大事。
- ・より多くの方々に見ていただくため、ホームページや広報紙の東区のページに掲載してはどうか。掲載されるとその子の宝物にもなる。また中学校の美術クラブの作品もあればと思った。制作意欲を高めるには参加賞が不可欠と思う。また、ミニ展示会なりを開催するとその家族が来る。

### 3 令和5年度事業内容（案）について

#### （1）作品の募集について（「ひがしふれあい文化祭」との連携）

今年度から東区政策会議と「ひがしふれあい文化祭」の連携を進めている。

文化祭での小学生の絵画展示を、より多くの区民や来訪者にご覧いただくため、文化祭終了後に駅で展示する。

※現在、実施につき小学校と調整中

#### （2）展示場所・時期について

南海高野線4駅（北野田、萩原天神、初芝、白鷺）での展示（～2月末まで）

- ・萩原天神駅及び初芝駅については日置荘中学校の展示があり、2月中は使用可
- ・北野田駅及び白鷺駅については12月下旬～2月下旬 使用可能の見通し
- ・絵画数は約200点、2週間程度で展示替え予定

#### （3）展示準備について

小学生絵画については前年度と異なり、学期中に児童に返却する必要がある。

作品を引き続き借り受け、駅で展示するにあたって、以下のとおり取り扱う。

- ・事前に保護者に展示可否について照会を行い、展示を望まれない作品については返却する。
- ・文化祭での展示で絵画に貼付している氏名の表示については取り外す。
- ・展示を終えた作品は、遅くとも終業式までには全ての作品を返却する。

### 4 令和6年度事業について（意見募集）